



# CIRのつぶやき



国際理解教育・国際交流・  
国際協力・国際観光・多文化・  
相互理解と友好を図る



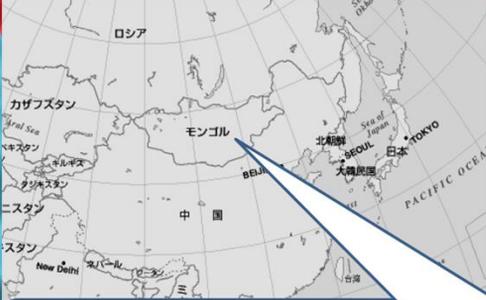
Facebook page :  
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

いいね!  
押してね

## 2020.05.01 第1号 モンゴル国ってどんな国？ポロルのカメラにて



### モンゴル概況



出典：モンゴルの概要資料、外務省HP

### ポイント

- ✓内陸国という地理的条件
- ✓中露に挟まれた地政学的特性
- ✓広大な国土と小さな国内市場
- ✓豊富な鉱物資源と潜在力

### 主要経済指標

- ◇名目GDP:約121億米ドル(2018年)
- ◇1人当たり名目GDP:4,009米ドル(2018年)
- ◇GDP成長率:7.2%(2018年)
- ◇2018年度国家予算(約35万米ドルの赤字)  
歳入:約35億米ドル  
歳出:約35億米ドル
- ◇2018年貿易総額:約129億米ドル  
輸入:約58.8億米ドル(前年比約35.5%増)  
輸出:約70.1億米ドル(前年比約13.1%増)  
※主要輸出品:鉱物資源(石炭・銅・石油等),  
畜産品(カシミア・羊毛・皮革・食肉)。  
(出典:モンゴル国家統計局,世界銀行)

- 人口:約324万人(2018年)
- 家畜:約6,600万頭(2018年)
- 面積:156万4,100km<sup>2</sup>(日本の約4倍)
- 首都:ウランバートル(人口約150万人)
- 民族:モンゴル民族(全体の約95%),カザフ民族等
- 言語:モンゴル語(国家公用語),カザフ語
- 宗教:チベット仏教,伝統信仰等
- 政体:共和制(大統領制と議院内閣制の併用)
- 国家元首:大統領(任期4年:前回選挙2017年)
- 議会:国家大会議  
(一院制,定員76人,任期4年:前回選挙2016年)  
人民党64,民主党8,人民革命党1,無所属2,欠員1



モンゴルには全21県があります。今回はそのうちの5県と私の出身地であるウランバートル市の写真を紹介します



エルセンタサルハイ、ウブスハンガイ県



ゴビ砂漠、ドンドゴビ県



フブスグル湖、フブスグル県



新国際空港へ向かう道沿い、トゥブ県



モンゴルの首都、ウランバートル市



スグヌグル川、セレンゲ県



# CIRのつぶやき



国際理解教育・国際交流・  
国際協力・国際観光・多文化・  
相互理解と友好を図る



Facebook page :  
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

いいね!  
押してね😊

## 2020.05.01 第1号 モンゴル高原のお花見は、いかがですか？

**サインバイノー！**これはモンゴル語で「こんにちは」の意味です。皆さん覚えておいて下さいね！私はモンゴル人CIRのボロルです。滝川市に何人かの外国籍の国際交流員が勤務していることをご存じですか。今月から毎月各CIRが担当して母国について紹介していく「CIRのつぶやき」という記事の投稿を始めたいと思います。趣旨は国際理解教育・国際交流・国際協力・国際観光・多文化・相互理解と友好を図るものです。併せて滝川市立図書館にも多文化紹介の展示物を出して行きますので、是非足を運んでみてください。初回は5月28日(木)からスタートする予定です。滝川市にしながら諸外国の文化に触れることができるチャンスですよ。



4月の雪の中に咲く、ヤルグイ

さて皆さん、新年度が始まりました。子どもたちが進学し、社会人の移動も多くて、新型コロナウイルスのストレスもあり、大変忙しい時期だったと思いますが、“桜”が咲いているのを見ると“うっとり”しませんか？私は、いつもこの季節が一番日本らしいと思っています。

一方、年度末でいろいろバタバタし、お別れも多く落ち着いていないのに、すぐ次の新しい環境に慣れないといけない切り替えの時期です。だからこそ生命力を感じさせる春の息吹が見られるこの季節が一番と思いました。ちなみに、モンゴルの新学期は9月です。特に桜は、フレッシュなスタートへのパワーを与えてくれる素晴らしい花だと思います。



7-9月に咲く、エーデルワイス

せっかくお花の話が浮かんできたので、今回のCIRのつぶやきでは、皆さんにモンゴルの草原に自生する花を紹介して、例年通りにお花見を満喫できていない今、少しでもお花見の気分になりたいと思いました。

モンゴルは、国土全体が高地にあり平均標高が1,580mで、寒暖差も激しく、乾燥しているので植物にはなかなか過酷な環境です。それでも季節を感じさせる植物が沢山ありますが、その中から有名なお花を紹介いたします。

**ヤルグイ**：ヤルグイは4月頃に咲きますが、まだ雪が溶けてないところが多く、春一番に咲く花として知られています。この花は、ユーロアジアの国々では、薬草として使われることが多いのですが、モンゴルではヤギや羊の好物で、ヤルグイを食べた羊の肉を食べると体に良く、疲れが取れると言われています。



高い山の上にペアで咲く、ワンセンペルー

**エーデルワイス**：夏になるとエーデルワイスが草原に良く見られます。エーデルワイスは、切り取っても、乾燥させても全く見た目が変わらないので、「永遠のシンボル」として良く愛の印になることが多いです。

**ワンセンペルー**：この花は、3000mも高いところに登らないと見られない花で、必ずペアで咲き、見られたい人にだけ見える、見られたら幸せになれると言われています。天の花とも呼ばれていて世界中にも珍しい薬草です。私もまだ実物を見たことがありません。できれば、世界中の皆さんに見てもらい地球全体を幸福にしたいですね(^.^)